



TOYO

東洋大学校友会 鹿児島県支部 INFORMATION MAGAZIN of KAGOSHIMA BRANCH TOYO UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION 2016 Vol.11

平成28年度版 支部会報 甬水会通信

躍動する母校

支部長 松下 健一

校友の皆様におかれましては益々ご健勝で活躍のこととお喜び申し上げます。日頃より校友会活動に温かい御協力を賜り重ねて感謝申し上げます。

去る七月三十日に開催されました定例の支部総会や校友会甬水会合同懇親会、一月二十三日開催の新年会も多数の御参加をいただき、盛大に行うことができて執行部一同喜びに耐えません。

また、二月十日には奄美大島で特別合宿中の長距離陸上部酒井監督はじめ服部勇馬君等、部員の激励会に西村副支部長と参加しました。これはひとえに奄美の鉄紺会の皆様の並々ならぬ協力のおかげで実現したものです。

選手たちを横断幕をもつておそろいのシャツを着て空港で出迎えられ地元の新報にも掲載されました。奄美の校友の母校愛に改めて敬服いたしました。心より感謝申し上げます。

さて、母校東洋大学も益々文武ともに目覚ましい発展を遂げております。文部科学省のスパーグローバル大学創生支援大学に採択されグローバル・イノベーション学科教授に著名な竹中平蔵氏が就任されました。今後の活躍が期待されます。また、大学入試志願者数も84,886名と過去最高を記録し堂々、全国七位になっております。

スポーツ面では今夏のリオデジャネイロオリンピックに現役五名とOB三名の八名が参加しました。水泳の萩野選手や陸上四百メートルリレーの桐生選手のメダル獲得は我々に大きな感動を与えてくれました。これからも直近の箱根駅伝をはじめ後輩たちに熱い声援をともに送りましょう。

東洋大学建学の精神を顕現し、会員相互の親睦を図り、母校の興隆発展に寄与するという本会の目的を達成するための最大の課題は校友会活動に参加する会員の増強です。引き続きご協力お願いしますとともに、皆様のご健勝を心より祈念申し上げます。挨拶と致します。

平成29年 2017 1月14日(土) 校友会 甬水会 合同新年会 を開催!!

場所 ホテル・タイセイアネックス ☎099-257-1111
鹿児島市中央町4-32(鹿児島中央駅徒歩3分・東急イン前)
○時間 18:00~ ○会費 5,000円 (20代会員は半額)
併せて、箱根駅伝 祝勝会を行うことになるでしょう!?

ご出席の方は
1月10日までに
ご連絡ください。
☎ 090-4358-1947 (西村)
☎ 080-4174-7680 (西元)
☎ 080-3188-4884 (松永)



ご出席の方のみ、ご連絡ください。
新年会は往復ハガキでの案内はいたしません。



今回初参加
吉原正 校友

有村校友
監査初報告

会場受付・エントランス

東急REIホテル

渋谷校友 乾杯の音頭

鹿児島地検検事正
原島 肇 校友による講演会

奥村校友の健康体操

時任校友よりカンパのお礼

樟南高校 甲子園出場へカンパ

平成二八年度
鹿児島県支部
総会・懇親会

東急REIホテル
7月30日(土)
午後5時30分より

鹿児島中央駅近くの東急REIホテルの前には3本の東洋大学の紫紺の校旗が真夏の風にはためいている。
午後5時30分より総会が開始。総会は西村の司会で進行。会計報告、監査報告、会務報告等すべての事項が承認される。

鹿児島地検検事正原島校友の講演

総会終了後、鹿児島地検検事正、昭和57年法学部卒、埼玉県出身の原島肇氏の講演、検察官を選ばれたエピソード、検察の仕事、そして、現在取り組んでおられることなど、ユーモアを交えていると話をしていた。校友会本部に確認するも、現在本学法学部卒で検事正になられたのは原島氏が初めてであるとのことだった。

懇親会

講演終了後、その場所で写真撮影。午後6時30分より、懇親会スタート。36名の参加。出水市長の渋谷俊彦校友(昭和42年経済)の乾杯の音頭で懇親会が始まる。渋谷校友のスピーチはいつ聞いても素晴らしい。

時任学園樟南高校 夏の甲子園出場

宴の途中、時任学園樟南高校の時任雅彦校友(昭和60年経済)から、夏の甲子園出場の報告がある。その時、誰からともなく樟南高校へのカンパの声が上がり、またたく間に多くの寄付が集まった。校友会ならではの光景であった。

じゃんけんゲーム・健康体操

宴も中盤になった頃、恒例のじゃんけんゲーム。多くの校友からいただいた焼酎、お菓子、商品券など、じゃんけんをしながら当選者を決める。皆真剣な表情で喜一憂、笑いが溢れる楽しいひとときである。さらに終盤、奥村司校友(昭和35年文)の健康体操。奥村校友のたぐみな話術を楽しみながら、リズムカルな音楽に合わせて、身体を動かす。毎年この体操で若返りそして元気になり、来年もより元気で校友会に参加できそうである。

吉原正校友による万歳三唱

今年初めて参加された吉原正校友(昭和50年社会)より「この度、鹿児島へ帰ってきました。来年も参加します。」とありがたい言葉をいただき、吉原校友の万歳三唱で懇親会を終える。
今年も意義ある講演会、浦水会OBの方々の参加、そして初めての支部総会・懇親会への参加ありと、支部総会懇親会は和やかなうちに終了した。
最後に、会場の準備やサポートに尽力してくれた東急REIホテルの福山厚裕校友(昭和63年法)に感謝を述べたい。(レポート西村)



福山校友の
会場サポートに
感謝!





奄美鉄紺会
陸上部奄美大島強化合宿激励会
(写真前列中央・酒井監督) 平成28年2月10日
松下支部長・西村副支部長 参加



東洋大学選手団報告会 平成28年10月21日 松下支部長が参加してきました。

萩野 公介選手	桐生 祥秀選手	内田 美希	経営学部4年	競泳	女子100m自由形 女子4×100mフリーリレー8位入賞(第一泳者)、女子4×100mメドレーリレー
		萩野 公介	文学部4年	競泳	男子200m自由形7位、200m個人メドレー 銀メダル、400m個人メドレー 金メダル、800mフリーリレー 銅メダル
		松永 大介	理工学部4年	陸上	男子競歩20km 日本人初の7位入賞
		桐生 祥秀	法学部3年	陸上	男子100m、男子4×100mリレー 銀メダル
		ウォルシュジュリアン	ライフデザイン学部2年	陸上	男子400m
		石川 末廣	工学部卒(2001)	陸上	男子マラソン
		北島 寿典	工学部卒(2006)	陸上	男子マラソン
		設楽 悠太	経済学部卒(2014)	陸上	男子10000m



シリーズ企画「クロスアップ 波瀾万丈 第6弾 3年ぶりに復活しました」校友と交友を温めて新しきを知る

インタビュー 支部長 松下健一
文章 構成 幹事長 西元大作

波瀾万丈

教育に師弟同行を貫き
空手道に人生をかけた
不断の努力の長い道のり



クロスアップ 青木 壽男 会員

単人糸東会での青木校友
写真提供/広報発局

大島郡知名町出身。
昭和41年 東洋大学経済学部卒業。
鹿児島県糸東会会長。
ランゴ体操や5kgの鉄アレイなどで身体を鍛える。教員を14年勤めた後、公益財団法人日本習字教育財団鹿児島事務所長を務める。
全日本空手連盟公認7段。柔道3段。

祖父に継けられた幼少期

松下 先輩の幼少期の頃をお聞かせください。

青木 私は昭和18年に沖永良部島の知名に生まれました。生まれる8ヶ月前に父が亡くなりましたので母親に育てられました。兄弟は姉と私の二人でした。そういう状況だったので母方の祖父からいろいろと教わりました。祖父は礼儀に厳しい人で人間として「礼」の大切さを叩き込まれました。また父が居なかつたものですから「自分が親父になるんだ」という気持ちで過ごしていました。

英語に親しむ

青木 幼少期の頃、私は叔父に可愛がられておりました。当時は島に米軍基地があり、私も彼らに可愛がられチェイニングとか貰ったりしました。幼な心に英語が話せたらガムを貰えるんだと思ひ俄然英語に興味を持ちました。中学では学科の英語が得意になり、高校時代になると、米軍基地に行きアメリカ人に来てもらい英会話クラブとか作って勉強していました。

柔道との出会い

松下 松下/先輩は空手の前に柔道をやっておられたようですね。

青木 沖永良部中学1年の頃、柔道六段の先生がおられて「これは是非習いたい」と思い、道場に通うようになりました。毎日の練習で力をつけ沖永良部三道大会(柔道・剣道・

沖永良部島は文化レベルの高い人材が多いという話をよく耳にしますが、そういう背景があるのでしょうかね。



鹿児島県の東洋大学卒業生の人生の軌跡をたどるシリーズ企画「波瀾万丈」が復活しました。第6回目は3年ぶりの復活に相應しい校友、昭和41年経済学部卒の青木壽男会員です。
青木さんは高校時代までは柔道大会で優勝されるなど、柔道に深く傾倒され目覚ましい活躍をされていましたが、東洋大学進学後、空手道に転身、東洋大学に繋がり深い糸東会の師範 岩田万蔵氏の元、空手道の魅力に深く入り込まれました。大学卒業後は鹿児島に戻り、教職に就きながら、創設期だった鹿児島県空手道連盟に長年関わり、6代目会長にも就かれました。また、ご自身でも単人糸東会を運営され、空手道を通して青少年育成に尽力、それまでの貢献が認められ「スポーツ指導者等表彰」を受章されています。
秋の深まる11月21日、単人町の青木さんのご自宅を訪問してきました。

当時は履物も満足になく、裸足で3kmほど歩いて小学校に通っていました。



弓道)にも出場して2年、3年の時は優勝しました。

沖永良部高校に進んでも柔道はメインで続けましたが、相撲もするようになりました。高校三年の時、これまで先輩がなし得なかった全大島郡柔道大会(沖永良部与論・徳之島・古仁屋喜界)で個人優勝も果たしました。

東洋大学進学(空手部へ転身)

松下 東洋大学を選ばれた理由は何?

青木 東洋大学はスポーツが盛んで特に柔道が強いと有名だったので志望しました。就職に有利だと思い経済学部を受験し合格しました。柔道は高校時代に優勝して自信もあり、柔道部に入るべく見学に行くと、びっくり仰天、全員体格が全然違うんです。身長169cm、体重70kgの私に比べ、体重100~140kgクラスの大きな人ばかりでした。当時は体重別でなかったですし、先輩達の身体を触ってみて「これは絶対敵わないなあ」と柔道を諦めました。途方に暮れました。

松下 空手へ転身した経緯をお聞かせください。

青木 当時は学生寮に住んでましたが、学費生活費を母一人に頼る訳にはいかなかったので、昼間は学校に行き、授業が終わったら新聞配達のアルバイトをしておりました。夕方練習出来る部活がないか?探していたら大学の二部に空手道部がありました。私は中学の時に少しだけ空手道も習っており興味を持ちました。そんな時に鹿児島出身の西柳操先輩と出会いがあり、二部空手道部師範の岩田万蔵先生(※1)を紹介していただき、入部しました。



入部後は当時の主将 根岸雄先輩に指導を仰ぎました。それが僕の空手人生の始まりであり糸東会(※2)との出会いでした。日々練習に明け暮れるなか「組手」「形」「君子の拳(※3)」などを習い、次第に空手道にのめり込んでいきました。

松下 ところで勉学の方は如何だったのでしょうか?(笑)

青木 経済学部でありながら英文科に潜り込んで英語の講義を受けてました。単位には無関係でしたが、あれは本当に勉強になりましたね。当時は若かったので外人を見つけ次第、英語で話かけていました。彼らと飲みに行き奢られたり奢ったりでしたね。

松下 英語の講義に潜り込むとは何と大胆!古き良き時代の話ですね!

教職になって結婚

松下 教職の道に進まれた経緯をお聞かせください。

青木 教職に進むにあたり大学院でもっと勉強しようか?と思っていた時の話です。鹿児島で条件の良い教員募集がありまして受験、採用になりました。昭和41年、国分市内(霧島市内)にあった九州電子工業高校※4で教職に就き社会科、英語担当になりました。



た。教員になってからの話をお聞かせください。

青木 生徒には学問は勿論、人間として基本的な礼儀やマナーをしっかり身に付けて欲しいとの思いから厳しく指導しました。他のどの先生よりも厳しいと生徒の反発も多く受けました。私は当時20代の空手の好きな熱血教師、生徒は思春期真只中の弟や妹のような年齢の子達なんです。生徒達はいろんな環境で育ち、それぞれ価値観が違います。そこで真正面から向き合っていくいろいろなドラマが生まれお互いの成長があった訳です。いろいろと悩みもありましたが、上から押し付けるのではなく、共に歩む中で信頼関係が生まれる。常に師弟同行を崩しませんでした。

松下 なるほどですね。さて、そろそろ奥様との出会いなどお聞かせください。恋愛だったのですか?それともお見合い?詳しくお願いします。西元君、「こはしっかり記録頼みます」。

青木 いや、あれは恋愛だったのかなあ?見合いだったのか?うん?当時、妻は教職にあり一つ年下、小学校時代の恩師の娘で面識がありました。20代も終わり、そろそろ結婚したいと思いついて訪ねて「娘さんと結婚させてください」とお願いしました。

子供の頃は厳しかった恩師でしたが彼女との結婚を快諾され本当に有難いことでした。

昭和49年に結婚し子供3人を授かりました。

松下 先輩は土・日は必ず空手に出ていたというイメージなのですが、奥様とは如何だったのでしょうか?

青木 今考えると妻には本当に苦勞をかけました。共稼ぎで、彼女も教職を続けながら子供3人の面倒も見ていました。妻が転勤で遠方の学校勤務になると、私より朝は早く出掛け、帰りも遅くなるのです。それなのに私は土日になると空手の集まりに出ていたので家のことは全て妻に任せっきりでした。妻に「これ以上空手を続けるなら離婚します」と強く言われて自粛していた時期もありました。



今、妻を手伝って家事をしたり「料理教室」に通って料理を作れるようになります。そこで妻の苦勞が見えてきたのです。自分は無謀だったなあと思っ

反省しています。

「料理教室」に通うまでは、妻に教わった肉じゃががしか作れませんでした。今ではマドレーヌとか作れるようになります。新たな世界も広がっています。空手の仲間に贈った「あのごつ青木がマドレーヌを作った?有り得ん!」と言っています。

男も朝食程度は自分で作れるようになるというイメージですが、空手の高校生の男の子達にも勧めています。何時までも親元に居れる訳じゃないです。いつまでも

松下 先輩がマドレーヌ:(絶句)

校友へメッセージ

松下 最後に校友会へのメッセージをお願いします。

青木 東洋大学は素晴らしい!でも卒業した後、人は一人では生きていきません。だから、校友会で大学で学んだ魂を語り合える仲間がいるのは、大変な幸せだし元氣が出ます。支部長以下団結して、もっともつと会員が増えて、笑いの絶えない校友会であつて欲しいと思います。

松下 ありがとうございます。



写真アルバムの至るところに英文が書いてある。

注釈

- (※1) 岩田万蔵/東洋大学OB・昭和26年より東洋大学空手部師範・昭和55年糸東会会長就任・平成5年心不全により逝去。享年69歳。
- (※2) 糸東会/摩文仁賢和によって昭和9年に開かれた空手道の流派。「守・破・離」(基本を忠実に・それを応用し・そこから独立する)という言葉に代表される様に、形という基本を守りながら、それを応用し、組手と結び付けていくことによって作り上げられた分解組手などに、その意義までも修めることが出来るように体系づけられている。また、精神教育に重点を置いた摩文仁賢和は「君子の拳」を標榜し、円満な人格の形成・向上を目指した指導を行った。昭和39年「全日本空手道連盟糸東会」が発足。日本はもとより世界へと広がり続けている。
- (※3) 君子の拳/「拳足はみだりに使うな。手足を喧嘩に使ってはいけない。」という意味。空手道全般に通じる根本精神と言っても過言ではない。
- (※4) 学校法人坂元学園・九州電子工業高等学校(昭和38年創立)昭和61年に

- 学校法人が変わり、学校法人都築教育学園・鹿児島第一高等学校に改称。
- (※5) 鹿児島県空手道連盟/昭和39年発足。鹿児島大学空手道部・米澤次男氏(小林流)の声かけにより村井賢士(和道流)、東勝美(糸東流)、崎向政治(小林流)、田村隆至(招霊流)の各師範が集まり各派連合鹿児島県空手道連盟として発足した。各派の垣根を越え県内の空手道部の発展に寄与する趣旨で発足した。毎年大会等を開き、現在にいたる
- (※6) 米澤次男/鹿児島大学空手道部初代師範(昭和25年~)。小林流。鹿児島県空手道連盟・第二代会長(昭和54年~平成10年)。鹿児島県空手道連盟の発足と発展に貢献した。
- (※7) 学校法人坂元学園・九州学院大学/昭和61年に学校法人が変わり、学校法人都築教育学園・第一工業大学に改称。
- (※8) 平成27年度 県高等学校空手道競技大会・団体組手・連覇達成。



山之内 健
支部長

役員構成 ○支部長／山之内 健 ○副支部長／神渡 巧
○監 事／柳田 喜美子 ○会 計／満塩 和昭



竹村牧男学長

鹿児島県学生数○1年／9名○2年／7名○3年／11名○4年／10名

ご挨拶

支部長
山之内 健

この度、甬水会鹿児島県支部長に就任しました山之内健です。平成28年度、甬水会鹿児島県支部は、1年生9名を新たに迎え、合計37名となりました。支部会員の皆様のため、他の役員の方と協力してがんばります。よろしくお祈りいたします。

さて、鹿児島県支部総会は、平成28年9月11日(日)に開催しました。昨年度から大学主催の父母懇親会が、隣県合同で開催されることになり、本年は鹿児島県と熊本県が合同開催となりました。開催場所は熊本市となり、鹿児島県支部総会も熊本開催となりました。当初は7月に開催予定でしたが、4月の熊本震災の影響で延期となり9月の開催となりました。当日は、遠方、日曜午後からの開催に関わらず、鹿児島県から10名ご参加くださいました。大学からは竹村牧男学長も参加され、東洋大学の現状についてお話をいただきました。父母懇談会、鹿児島県支部総会に続き、熊本県支部の皆様との懇親会が開催されました。県を越えた貴重な懇親の時間となりました。それぞれに震災被害を抱えている中、鹿児島県支部会員の皆様にご準備いただいた、熊本県支部の皆様にご心から感謝します。来年も父母懇談会は熊本県と共催となる予定です。開催場所につきましては、熊本県支部と協議中です。来年は熊本の皆様を鹿児島にお招きし、歓待できたらと思っております。

最後に東洋大学および大学関係の皆様のご発展と、鹿児島県支部会員の皆様のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げます。

甬水会 通信 Vol.6

御礼

拝啓盛夏の候ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さてこの度は、本校野球部が第九十八回全国高等学校野球選手権大会に出場するにあたり、募金計画によるお祈りを申し上げましたところ、何かと現下の厳しい折にもかかわらず心温まる激励の言葉を添えて多大のご芳志を賜り、誠にありがとうございます。深く感謝申し上げます。

選手一同は所期の目的達成のため、日々猛練習いたしておりますが、皆様の、ご援助を心の支えとして一層の精進を重ね御期待にお応え出来るよう、さらに頑張ることと存じます。

ここに、心から厚くお礼を申し上げますとともに、これからもご支援・ご声援のほどよろしくお願い申し上げます。

平成二十八年八月吉日

樟南高等学校野球大会出場後援会

- 会長 鹿 島 広 文 (PTA会長)
- 副会長 大 徳 修 (同窓会会長)
- 副会長 藤 安 紀 武 (卒業生保護者会長)
- 学校長 時 任 保 彦

この度、多大の御協力いただき、ありがとうございます。皆様のご支援、ご声援、誠にありがとうございます。

時任保彦

平成二八年度 校友会鹿児島県支部会務報告

1	23	校友会鹿児島県支部・甬水会合同新年会 @ホテル タイセイアネックス
2	10	鹿児島県支部・奄美鉄紺会 陸上部奄美大島強化合宿激励会 松下・西村・平川
3	5	支部助成金申請書作成～提出 松下・西元
4	8	支部会計報告書提出 松永
5	21	校友会全国支部長会 @文京区白山校舎 松下
	22	校友大会 @文京区白山校舎 松下
6	6	支部総会準備打合せ 松下・西村・松永
	7	原島肇校友訪問 @鹿児島地検 松下・松永・西元
	30	決算監査 松下・西村・有村孝・有村貞・松永・西元
7	15	総会資料内容打合せ 松下・西元
	19	原島肇校友 役員懇談会 原島・渋谷・松下・有村孝・松永・西元
	22	総会資料最終確認 松下・西村・西元
	30	校友会鹿児島県支部総会・甬水会合同懇親会 @東急REIインホテル
10	21	東洋大学選手団報告会@東京ドームホテル 松下
11	7	支部会報会議 松下・西村・松下・西元
	21	支部会報波瀾万丈・青木校友訪問 松下・西元
12	12	支部会報校正エック 松下・西村・西元 22 支部会報発送 松下・西村・岩城・有村・西元

平成22年度～28年度

役員構成

東洋大学校友会
鹿児島県支部

顧問	村松 勇 (S34・文)	岩城 健 (S40・経済)	
相談役	渋谷俊彦 (S42・経済)	青木寿男 (S41・経済)	高口 稔 (S34・文)
支部長	代議員 松下健一 (S47・経法)	副支部長	代議員 西村正一郎 (S44・文)
		副支部長	レディース会 野村涼子 (S45・観光)
		副支部長	会 計 松永幹太 (S53・経済)
幹事長	西元大作 (S60・法)		
	有馬泰祐 (S40・経済)	下原実清 (S45・文)	池田日道 (S63・観光)
幹 事	大橋紘一 (S42・社会)	能塩祐孝 (S51・法)	江口慶子 (S63・文)
	岩本宏之 (S43・法)	福山厚裕 (S63・法)	
監 事	有村貞輝 (38・経済)	有村孝一郎 (49・経済)	

平成28年度版

支部会報 Vol.11

発行／東洋大学校友会鹿児島県支部 平成28年12月吉日
事務局／西元大作 〒890-0041 鹿児島市城西2-22-10-510 Tel.080-4174-7680
発行総責任者／松下健一、編集長／西元大作、制作／西元大作